



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL:044-711-8855

第1370回 (本年度8回)

平成 28年 9月1日(木)

点 鐘 戸張 裕康 会長

司 会 古越 孝男 会場監督

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」

会員出席報告 東出 隆裕 親睦委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	26名	18名	8名	78.26%
前々回(8月18日)	欠席 8名	Make up 2名		90.91%

欠席者：市川会員、今井会員、河合会員、工藤会員、高木会員

お客様紹介 戸張 裕康 会長

◆奥 敦男 様 (第2650地区 東近江 RC)



現在は滋賀県に住んでいますが、中学生の途中まで新丸子に住んでいたこともありまして、今回横浜で行われる業界の催し物のために上京したのをきっかけに中原RCにメンバーシップに来ました。宜しくお願い致します。

◆上原 伸一 様 (川崎中 RC)



私の姪・渡辺裕紀子が、作曲家の芥川也寸志を記念する「芥川作曲賞」の最終候補(3人)に残り、今日のサントリーホールでの選考演奏会でみごと受賞しました。それに駆けつけてくれた市川会員ご夫妻にお礼を申し上げたくお伺いいたしました。

テイ チュウヒ くん

◆ 丁 中斐 君 (米山奨学生)



8月28日(日) R米山奨学生 学友夏季レクレーションに参加し、勝沼でブドウを食べ、昇仙峡を散策し、最後に山梨ワイナリーで美味しいワインを堪能して

きました。多くの奨学生や学友そしてロータリアンに会う事が出来とても楽しかったです。

会員お祝い

おめでとうございます♪



小泉 正博 会員(S. 24. 9. 15 生)

小林 正樹 会員(S. 32. 9. 23 生)

ニコニコ報告

東出 隆裕 親睦委員

◆奥 敦男 様 (第2650地区 東近江 RC)

お世話になります。

◆上原 伸一 様 (川崎中 RC)

お世話になります。

◆戸張 裕康 会長

今日は徳安会員の月間卓話です。宜しくお願い致します。東近江RCの奥様、川崎中RCの上原様、米山奨学生の丁君、ようこそいらっしゃいました。甲子園大会、リオ五輪と様々な行事が終わりもう秋祭り、そして9月29日は夜間例会、11月20~21日は親睦旅行、12月には家族会と楽しみが続きます。皆様のご参加をお願い致します。

◆都倉 八重子 幹事

8月28日に開催された「かわさき鈴虫祭り」で小林会員と共にお手伝いをして参りました。とても大勢の方々がいっしょに、鈴虫の声も華やいだ声に聞こえました。

◆親睦委員会一同

奥様、上原様ようこそいらっしゃいました。どうぞごゆっくりおくつろぎください。

◆SSA一同

北日本に大きな被害をもたらした台風10号で11人もの死亡が確認され、「自然の驚異」を感じました。日頃の準備が必要です。

「みんなニコニコ」 丁君ようこそ!!!

若狭 滋則 会員・会田 公雄 会員・鈴木 次男 会員
高瀬 建夫 会員・小泉 正博 会員・山本 剛 会員

ニコニコボックス	本日	12,000 円	累計	121,000 円
記念日ニコニコ	本日	5,000 円	累計	15,000 円

会長報告 戸張 裕康 会長 (9月8日)

◇ 理事会報告

1. 会長案件

- ① ガバナー公式訪問についての打合せ
- ② 地区大会関連
 - ・地区大会事例発表 内容：早朝例会・募金活動等について 発表者：戸張裕康会長
 - ・地区大会展示 (全クラブ)
展示内容：クラブの社会奉仕活動について
 - ・10月5日 地区大会記念 熊本地震・東日本大震災チャリティ会員・家族ディナーパーティ
 - ・10月18日 地区大会記念 ポリオ撲滅チャリティゴルフ大会の参加費 (11,000円) クラブ負担 承認
- ③ 指名委員会委員 2名選出
山田一之会員、江口 進会員を選出
指名委員会メンバーは、下記7名 となります。
戸張裕康/会長・都倉八重子/幹事
河合 東/2013-14会長・小林正樹/2014-15会長・市川功一/2015-16会長・山田会員・江口会員

2. クラブ奉仕委員会より

- ① プログラム 承認
テーブルミーティング (早朝例会) を計画
- ② 9月29日(木) 「鈴や」武蔵中原店 夜間例会
点鐘:18:30 会員負担会費:3,000円
- ③ 11月20日(日)-21日(月)
星野リゾート 界 伊東 一泊親睦旅行 会費:20,000円

3. 社会奉仕委員会より

- ① 防犯ネット贈呈式 9月27日(火)
川崎中・とどろきRC 合同例会にて予定
- ② 10月16日(日) なかはら区民祭賛助金:1万円承認
バザー出店・募金活動について
- ③ かわさき鈴虫祭り (報告)

4. その他

- ① 研修委員会:10月15日(土)14時~「第29回源流セミナー in 川崎」:メイクアップ対象承認
- ② 例会の進行について: 昨年度までの進行方法に戻します。食事時間確保

1. 地区からの来信

- ① 2017-18年度 ロータリー-青少年交換学生募集の要項とホストクラブ及びスポンサークラブに関する規約が届いております。

- ② 社会奉仕委員長会議開催のご案内が届いております。
日時:2016年9月23日(金) 15:00~17:30
場所:メモワールプラザソシア21
※ 小林正樹社会奉仕委員長、ご出席お願い致します。
- ③ 各クラブの社会奉仕活動状況をまとめた資料が届いております。(回覧)
※ 資料が必要な方は、事務局までお知らせ下さい。
- ④ 米山月間(10月)、ロータリー-財団月間(11月)にあたり、クラブにて卓話を企画・実施願いたいとの依頼がきております。
- ⑤ 9月のロータリーレートは、1ドル=102円 (8月から変更なし)

2. 川崎とどろき RC より、創立 20 周年記念式典のご案内が届いております。

日時:平成28年11月14日(月) 点鐘15:00
会場:新横浜国際ホテル マナーハウス

3. 川崎市立中原中学校より、創立 70 周年記念式典・祝賀会のご案内が届いております。

日時:平成28年11月19日(土) 10時~
会場:川崎市立中原中学校 体育館 (会長・幹事宛)

4. 中原区民祭実行委員会より、出店承認通知書と説明会開催のご案内が届きました。

日時:9月28日(水)18:00~1時間程度
場所:中原区役所5階 502会議室

5. 横浜東 RAC より例会案内

9月24日(土) 11:00-16:30
こども自然公園 青少年野外炊事活動センター

6. 他クラブ例会臨時変更

●川崎北 RC

9月14日(水) 親睦移動例会 エクシブ箱根離宮
点鐘18:00

9月21日(水) 休会

●川崎中央 RC

9月19日(月・祝) 休会
9月26日⇒28日(水) 3RC 合同親睦夜間例会
川崎日航ホテル 点鐘18:30

●川崎高津南 RC

9月19日(月・祝) 休会
9月26日(月) 親睦移動例会 横浜ディナークルーズ
マリニールージュ

10月10日(月・祝) 休会

●川崎中 RC

9月27日(火) 2RC 合同例会 点鐘12:30
ホテル精養軒 2F「飛翔」

●川崎とどろき RC

9月19日(月) 休会
9月26日⇒27日(火) 2RC 合同例会 点鐘12:30
ホテル精養軒 2F「飛翔」

10月10日(月・祝) 休会

10月31日(月) 休会

7. 他クラブ会報の回覧 川崎北 RC

8. 次週 9月15日(木) は、ガバナー公式訪問です。 全会員でガバナーをお迎えしたいと思いますので、 ご出席の程よろしくお願ひいたします。

「月間卓話：基本的教育と識字率向上」



識字率向上について、なにゆえ国際奉仕委員会なのかと思っておりましたが、準備をしてみりますと納得した次第です。

日本においては、識字率は100%といわれているそうです。実際に日本では識字率の統計をもう取っていない

ようですし、ユネスコでもとっていないようですが国連ではとっているようです。

最近日本では高校生が教科書を読めないという指摘が国語以外の科目の先生からでているそうです。過去の統計を見るとわが国の識字率については100%となっておりません。これは目の見えない方やほかの障害等で識字率を判定できないなどの方々がおられるからだそうです。

さて、WEBで調べてみますと、過去の日本の識字率について面白いホームページありましたのでかいつまんでご紹介します。

「[日本の世界一](#)」というホームページです。

先に参考文献を紹介しますと、大江戸ボランティア事情、「奇跡」の日本史、日本絶賛語録、エルベ号艦長幕末記、ニコライの見た幕末日本、シュリーマン旅行記、蒼氓の92年 ブラジル移民の記録、日本語の教室、国語施策百年史という蒼々たる文献です。

江戸時代、1850年頃の江戸の就学率は70～86%で世界的に極めて高いものだそうです。就学率は寺小屋のことです。裏長屋に住む子供でも通っていたそうです。江戸時代の幕末期では、武士階級はほぼ100%読み書きができたと考えられています。町人ら庶民層でみた場合も、男子で49～54%、女子では19～21%という推定値が出されています。江戸に限定すれば70～80%、さらに江戸の中心部に限定すれば約90%の方が読み書きできたといい、大変高いものです。

外国と比べると分かりやすいです。1837年当時のイギリスの大工業都市での就学率は、わずか20～25%だったそうです。フランスでは1794年に初等教育の授業料が無料となりましたが、10～16歳の就学率はわずか1.4%にすぎなかったということですから、日本は一桁違います。

実際に諸外国からどのように見られていたかということですが、1853年、ペリー提督の日記によれば「読み書きが普及していて、見聞を得ることに熱心である」と記されているようで、日本の田舎にまでも本屋があることや、日本人の本好きと識字率の高さに驚いたとのことです。

トロイアの遺跡発掘で有名なドイツのシュリーマンは、1865年に日本を訪れた時の印象を著書で次のように記しています。「教育はヨーロッパの文明国家以上にも行き

渡っている。シナをも含めてアジアの他の国では女たちが完全な無知の中に放置されているのに対して、日本では、男も女も全員が仮名と漢字で読み書きができる」と記されています。

1908年、日本人781人が初めてブラジルへ移住したとき、当地の新聞記者ソブラド記者は、ブラジルにやってきた日本人の様子をまとめたレポートの中で日本人の識字率の高さを次のように紹介しています。「移民781名中、読み書きできる者532名あり、総数の6割8分を示し、249名は無学だと称するが、全く文字を解せぬというのではなく、多少の読書力を持っているので、結局真の文盲者は1割にも達していない」。非常に驚くべき内容です。

識字率の高さの証明として戦後ではGHQによるものがあります。戦後、漢字をやめてローマ字にしようという動きがあったそうですが、識字率の高さで取りやめになったそうです。

日本語の改革を始めに提唱したGHQの民間情報教育局のキング・ホール少佐は「漢字はエリートと大衆の調整弁であり、漢字の持つ特異性によって情報はコントロールされ、民主主義は広がらない」と考えていたそうです。朝日新聞社などの新聞社も「漢字を廃止してローマ字に」と唱えたそうですが、本音は当時の新聞は活版印刷で、仮名や漢字の活字をひとつずつ埋め込んでいく作業量が多く、コスト削減のために少ない数で済むアルファベットを採用したかったからだけだそうです。こうなってくるともう無茶苦茶ですよ。文学者からは「フランス語を日本の公用語にせよ」という意見まで出たそうです。

こういった中1946年、マッカーサーの要請により、アメリカ教育使節団が来日しました。使節団はアメリカの教育制度の専門家27人、日本の歴史文化に精通していたわけではありませんが、25日間ほどで日本を視察し、報告書で「日本語は漢字やかなを使わず、ローマ字にせよ」と勧告しました。「ローマ字による表記は、識字率を高めるので、民主主義を増進できる」というのが、彼らの考えだったそうです。

「日本語のローマ字化」を実行するにあたり、1948年8月に実態調査が行われました。調査地点は270ヶ所の全国の市町村で、15歳～64歳の1万7,100人が調査対象となりました。調査対象となれば、炭焼きのお婆さんでもジープで連れ出して日本語のテストをさせたという徹底したものだったそうです。調査の結果、テストの平均点は78.3点で、日本人は97.9%という高い識字率を誇っていることが判明しました。テストで満点を取った者は4.4%で、ケアレスミスで間違えたのではないかとという者が満点と認めてもよいという者が1.8%いて、合計すると6.2%（約500万人）が満点という好成绩でした。この結果として、「アメリカ教育使節団報告書」は、教育勅語の廃止、六三制義務教育、PTA導入、教員組合の組織の自由などを勧告されましたが、日本語のローマ字化は削除されました。

このように、わが国の識字率が100%なのに、識字率高上月間など必要ないのではないかと軽く考えてしまいました。ところが、ロータリーのホームページを見ますと、

いろいろなことが書かれていました。やはり、ロータリーという国際奉仕が大きなテーマです。識字率を高めることで様々な国々の発展に役立つということが記されていました。

識字率が向上することで、貧困が削減されます。字の読み書きができれば高等教育を受けるチャンス、マニュアルを読む力などが養われます。ビックリしたのは、健康状態の改善です。たとえば薬を飲むにあたって効能書きを読むとか、伝染病を防ぐ方法、予防接種の必要性などが伝わるなど識字率を高めることで健康問題が改善される。そしてそれが地域社会と経済の発展、さらには平和構築に役立つということです。

韓国の1960年のデータによれば、1歳未満の乳幼児1000人中90人死亡していたのが、就学率(識字率と連動)が上がるにつれ急激に減り、2000年にはわずか1,000人中5人にまで低下。女子の小学校就学率が10%上がると、乳幼児死亡率が1,000人当たり4.1ポイント低下するというものがあります。

インドのケララ州では、女性の識字率が86%と高く、平均余命も73歳と長い。それに対して、同じインドのウッタル・プラデシュ州では、文字を読める女性は25%以下で平均余命は45歳。識字率、教育によって平均余命も大きく変わります。

女子の中等教育就学率が10%増えると、乳幼児死亡率は5.6ポイントも低くなる。これは、女性が教育を受けると結婚が遅くなり、生む子どもの数が減る、そして少ない子どもを大切に育てるために死亡率が低下するというわけです。結果として就学年齢の子どもの数が減り、教育環境が改善される。また、読み書きのできる母親は、子どもに予防接種を受けさせる可能性が50%高いという統計があります。いかに健康改善に役立っているかがデータの的にも示されています。

こういう中で、2014年国連ミレニアム開発目標の報告書によると、順調に成人と青少年の識字率が上がっているが、また男女差も縮まっているが、現在でも世界で5,800万人の子供が学校に通っていない。4年間の初等教育を受けた後でも2億5千万人が読み書きできない。7億8,100万人の成人が未だに読み書きができないという問題があります。

識字率を高めるといって、子供が対象であると考えやすいですが、成人の方々の識字率を高めなければならないという点も重要です。成人の場合、日常生活にかかわることが受け入れやすく、また少数民族が多く集まる場合の多言語という問題を解決するには、共通言語として英語の識字率を高める点があげられます。

さて、残りの時間で、ロータリーでまとめた「基本的教育と識字率高上 プロジェクト戦略」を紹介します。詳細はお読みください。

「基本的教育と識字率高上」が重要視される理由は、
・すべての女性が初等教育を終了すれば、妊婦の死亡率が66%減少する。
・読み書きできる母親を持つ子供は、読

み書きのできない母親と比べて、5歳以上まで生き延びる確立が50%高い。
・低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合、7億7,100万人が貧困から抜け出すことができる。これは全世界の貧困の12%に相当する。驚く数字です。

成人向けの識字率向上による効果は、南アフリカのエイズ感染予防に役立っています。また、銀行口座の開設や手紙の書き方、家計の管理、小規模ビジネスの立ち上げといった実用的なスキルも同時に教えています。

次に学校へ通えない子供たちへの支援は、所得を増やす方法、家庭環境(子供が労働力となっている)の改善です。私は思いました。やはり、親の理解が重要だと。親も読み書きができない場合、子供にその必要性を感じないのかも知れません。親に学校教育のメリットを説明したり、宗教リーダーや地域リーダーに教育の重要性を強調してもらうことが重要です。

識字率の低い地域では女子生徒が学校に通えないなど差別されています。イスラムなど文化の違いもあるかもしれませんが、中東、南・西アジア、サハラ以南アフリカといった地域では格差がまだまだ見られます。女性の社会的立場が弱い、経済的理由、長距離通学の問題、学校の先生の性差別の研修の必要性などが女性差別の原因となっているようです。

学校の先生の問題点としては、教員の数が足りない、スキルが未熟、母語の異なる生徒に接するためには英語の習得が必要であり、そういった支援が重要となっているとのことです。

識字率を高めることで教育水準が高まり、健康が改善され、地域の発展に寄与し、国際平和に役立ち結果としてロータリーの目的が達成されるのです。

【プログラムの予定】

9月15日(木)	H精養軒	12:30~13:30
	ガバナー公式訪問	
9月22日(木)	休会(祝日)	
9月29日(木)	「鈴や」武蔵中原店	点鐘:18:30
	夜間例会 卓話:米山奨学生丁 中斐君	
10月6日(木)	H精養軒	12:30~13:30
	卓話:地区戦略計画副委員長露木雄二様 「定款・細則について」	

【ポール・ハリス語録7】

無知は平和の脅威です。

相手を理解できれば、それだけ、おせっかいや批判、横柄な態度は減るものです。

人も国も、自分のためにも世界のためにも知識や理解を深めなければなりません

(ロータリーの理想と友愛)